

みなみかぜ

南風通信<6月号>



発行元
南昌江内科クリニック
院長 南昌江
副院長 二村育実
TEL 092-534-1000
FAX 092-534-1001
www.minami-cl.jp

《5月お散歩会 太宰府～竈門神社》



5月20日(水)参加者は患者さん14名、スタッフ1名で行ってきました。清々しい五月晴れの快い季節となりました。西鉄太宰府駅に集合。

お散歩日和のいい天気に恵まれ、みんなの笑顔が集まつたところで、いざ出発!!

今回も太宰府隊長Mさんを先頭に地元の住宅街を進み、本堂や九州博物館・太宰府園を横切り、奥へと進んでいきます。ひたすら坂道を登って、運動不足の方は息が上がりペースが遅れましたが。参道の野いちごが立派で、つい食べずにはいられません。「おいしい~」「あまあ~い」と歓声があちらこちらから聞こえます。皆さん幼少の頃の、自然とのふれあい遊びなど、懐かしみ思い出しながら、「こうやって草花をみて探しながら歩いていると、あっという間だね。」



と、まさに目前に竈門神社の正門が現れました。新緑の中で神秘なエネルギーに癒され、それぞれに参拝をし、最後に全員で記念撮影を「パシャリ」。今回は太宰府から竈門神社まで、坂道・階段が続く、お散歩会の中でもハードなコースでした。

四季折々の草・花・木に囲まれて、自然の中を歩けば、心身の健康維持につながります。参加者のみなさん「参加して、話すことも楽しみのひとつ」と語ります。毎月、お散歩会やさまざまな企画を計画していますので今後もお楽しみに!!

是非、ご参加下さい。(文責 高田佳南)



《第58回 日本糖尿病学会 in 下関・門司》

平成27年5月21～24日に下関と門司を会場に「日本糖尿病学会年次学術集会」が開催され、当院からも院長、副院長とスタッフ7名が参加しました。糖尿病学会では医師だけでなく看護師、管理栄養士、運動指導士などのスタッフも発表します。糖尿病の研究、治療も目覚ましく進歩しており私たちも常に勉強しています。今年も以下の演題で当院から5名が講演や発表をしてきました。

院長 南「巖流島ディベート：1型糖尿病に対して運動療法は有効か」

「ランチョンセミナー：チーム医療におけるCSII・SAPの使用経験と外来導入方法」

「シンポジウム：小児から成人への糖尿病診療の深化」

副院長 二村「1型糖尿病：基礎インスリンをデクルデクへの変更後1年後の使用インスリン量およびHbA1cの経過とその特徴について」

看護師 黒木「薬物療法：インスリンデクルデクへの変更が患者のQOLにどのような影響を与えたか」

管理栄養士 田村「食事療法：糖尿病腎症の予防効果と栄養指導後の意識の変化についての調査」

運動指導士 守田「運動療法：当院における1型糖尿病患者の運動に関する実態調査」

当院でもアンケート調査などを行い、その成果を発表することができました。ご協力いただいた患者さんには心より感謝申し上げます。

《クリニックのお花を紹介します》



《お散歩会 今後の予定》

☆6月17日(水)

10:00 博多駅みどりの窓口前
箱崎宮あじさい散策

☆7月26日(日)

集合時間場所など 詳細未定
野球観戦 vs オリックス戦

※申込が必要です。

《第5回糖尿病教室のご案内》

「認知症とロコモ予防」

日時：6月6日(土) 14時～15時半

場所：当院2F

持ち物：動きやすい服装、運動靴(室内用)、
タオル、飲み物(水 or お茶)、
筆記用具

※要予約 お気軽にスタッフまで!!

《七夕会のご案内》

日時：6月27日(土) 午後 2時～4時30分

*受付は1時45分～2時(時間厳守)

集合場所：あいれふ2F

福岡市中央区舞鶴2-5-1

Tel 092-751-1001

申込：6月20日までに当院に
お電話かFAXでお願いいたします。

※南風通信をご希望の方にはお渡しできます。お気軽にスタッフまで！